

NTT Data



デジタルIDウォレットソリューション

ビズアイディウォレット  
**Biz ID Wallet**

# 個人情報を ユーザー主権で 活用する社会のための 新たな仕組み

デジタルIDウォレットソリューション

ビズアイディウォレット  
**Biz ID Wallet**

BizIDWalletは、企業や行政が所有する情報をデジタル証明書としてユーザー自身で保管する、デジタルIDウォレットソリューションです。身分証明書や資格証明書といった証明書類を、ユーザーのスマートフォン上で一元管理することができます。

デジタル化により、サービスをはじめとした各種産業の非対面化が進む現在、デジタル空間上での真正性の証明は、一層重要になってきています。

自分自身の身元証明、自身が持つスキルの証明など、様々な場で情報の真正性は問われます。

この真正性証明を、第三者に保証された信頼できる情報を用いて、ユーザー自身の“自己主権型”で行えるようになることで、多様な分野への応用可能性が広がります。

企業や行政のDX化支援はもちろん、少子高齢化といった社会課題解決への寄与まで、BizIDWalletは、これからの社会のために新たな仕組みを提供していきます。

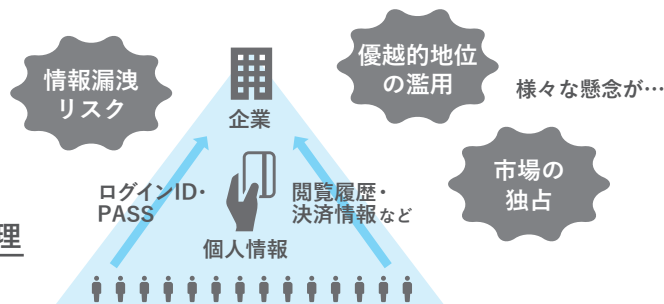
# BizIDWalletを支える DIDとVCという技術

BizIDWalletの基盤技術として活用されているのは、「DID」と呼ばれる分散型IDと、「VC」と呼ばれる検証可能で真正性の高いデジタル証明書の技術です。

これまでデジタル空間上の個人情報は、メガプラットフォームをはじめとする企業側に管理されることが多く、個人情報の取扱いに関する様々な懸念がありました。これからはそういった懸念を解消するため、個人が自らの情報を所有し、自らの意思で利活用する「自己主権型アイデンティティ」の時代になると言われています。それをかなえるのが、DIDとVCです。

BizIDWalletは、DIDとVCの技術とマイナンバーカードなどの情報を組み合わせて、安全安心な個人情報の利活用を支援します。

【これまで】  
企業が  
個人情報を管理



【これから】  
個人が  
自ら個人情報を管理

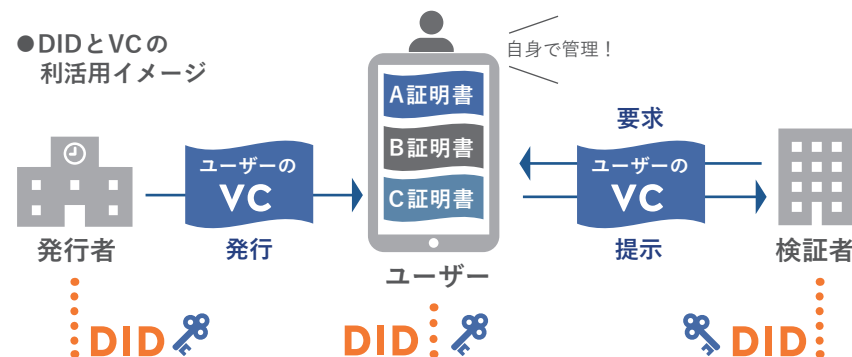


## 自己主権型アイデンティティの時代へ

「自己主権型」をかなえるのは…

**DID**(分散型ID)と**VC**(検証可能なデジタル証明書)

●DIDとVCの  
利活用イメージ



特定の管理者がない 分散型台帳

発行者はユーザーのVCを発行。ユーザーはこれを自身で管理・利活用できるほか、提示先にあたる検証者側からもユーザーにVCを要求することができる。VCは技術上改ざん困難であり、真正性が高いといえる。

# BizIDWallet なら、 自分の情報を自分で 安全に管理できる

BizIDWalletは「DID(分散型ID)」と「VC(検証可能なデジタル証明書)」の仕組みにより、自己主権型での選択的な情報開示を安全に実現することができるサービスです。マイナンバーカードの活用によってデジタル空間上での身元確認が実現できるほか、マイナポータルなどと連携することで、国や自治体が保有する情報についても自己主権型で活用することができます。



# BizIDWalletは、 さまざまな分野で 活用できる



BizIDWalletに保管されたデジタル証明書はさまざまな分野で活用可能です。例えば転職やリスクリング、婚活といった活動の場で、スマートフォン1つで簡単に個人情報を取り扱うことができます。ユーザーにとっては、自身の個人情報をスマートフォン上で管理することで、情報取得・利用の手間が軽減されるなどのメリットが。企業にとっては、ユーザーから提出された情報の内容を検証する手間が軽減されるなどのメリットがあります。

## デジタル証明書を活用することで、このような変化が

### 【これまで】

#### ユーザー

- 企業や行政機関に照会しないと自分の情報を把握できない
- 自分の情報を提示する際には、紙などで証明書を発行してもらう必要がある

#### 企業

- ユーザーから提出された情報が正しいかどうか分からない
- 情報をやり取りしているユーザーが本人かどうか分からない

### 【これから】

#### ユーザー

- 自分の情報を自分のスマホ上で一元的に管理することができる
- 証明書がデジタル化されることで、紙で発行を受ける手間が軽減される

#### 企業

- ユーザーの本人性や提出された情報の真正性が担保される
- 個人同士で直接取引できるなど新たなユーザー体験を提供できる

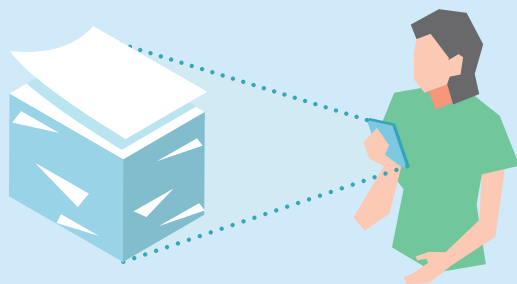
## 【労働・婚活・行政】 3つの事業分野で見る BizIDWalletのメリット

BizIDWallet に保管されているデジタル証明書。このデジタル証明書を活用するメリットは大きく3つあります。ここからは、企業のDX化や少子高齢化といった社会課題と密接に関連する、労働・婚活・行政という事業分野を例に、3つのメリットを詳しくご紹介していきます。

### 〈デジタル証明書の主なメリット〉

#### Merit.1

証明書発行業務の負担が減る



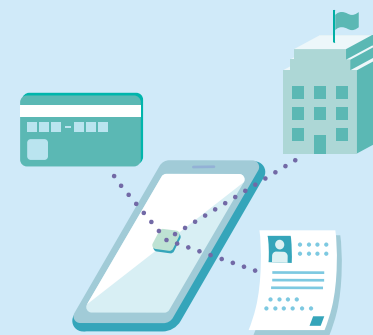
#### Merit.2

真正性を担保できる



#### Merit.3

情報管理のコントロールができる



# 労働分野

(リスキング・  
学習・転職支援)



これからの社会は、少子高齢化によって労働力に制約がかかることが予想されています。そのため、リスキング等を行い、必要な場へ労働力を移動させる取り組みが重要視されています。デジタル証明書を活用することで、そうした学習支援をはじめ、転職エージェント等との連携がスムーズになります。

## Merit.1

### 証明書発行業務の負担が減る

例えばこんな悩みが…



企業

資格の合格証明書の再発行…。  
郵送コストもかかるし、  
忙しくて手が回らない



ユーザー

転職先に提出する  
卒業証明書が、母校から  
なかなか届かない…

**A** ペーパーレスで  
すぐに手元へ

転職や退職にあたっては、多くの証明書の手配と提出が必要です。デジタル証明書なら発行側も受け取り側も BizIDWallet 上でスピーディなやりとりが可能。照会等に係る事務コストの削減、紙の証明書の印刷費や郵送費の削減にもつながります。

## Merit.2

### 真正性を担保できる

例えばこんな悩みが…



企業

本当に本人？  
職務経歴書の内容に  
嘘はないだろうか



ユーザー

転職希望先に、  
学歴や職歴、資格について  
きちんと信用されたい

**A** DIDとVCの仕組みで  
改ざん防止

デジタル証明書は、改ざんが難しい技術を利用しているため、職務経歴や取得資格等の真正性が担保されています。このことで、転職におけるミスマッチ防止や、資格を活かせる実務への機会創出にもつながります。

## Merit.3

### 情報管理のコントロールができる

例えばこんな悩みが…



企業

転職希望者の膨大な  
個人情報の管理は、  
セキュリティ上のリスクが心配



ユーザー

自分の情報が知らないうちに  
出回って、迷惑電話が  
かかってきたら嫌だな

**A** ユーザーの意思で個人情報の  
出し方をコントロール

従来はサービスを提供する企業側に個人情報の管理権限がありました。一方デジタル証明書は、ユーザー側で管理権限を持ち、情報を提供する対象や範囲をユーザー自身で決めることができます。企業にとっては必要以上に多くの情報を受け取るリスクがなくなります。

## Service Idea BizIDWalletで考えられるサービス

### 「経歴・スキルの見える化」で 労働市場のエコシステム化実現へ

基本機能

#### デジタル履歴書機能

学歴や職歴、保有資格をデジタル証明書として BizIDWallet 上で管理。それによって、自己申告ではない第三者から保証された信頼のできる情報に基づいた「経歴・スキルの見える化」が可能になる。

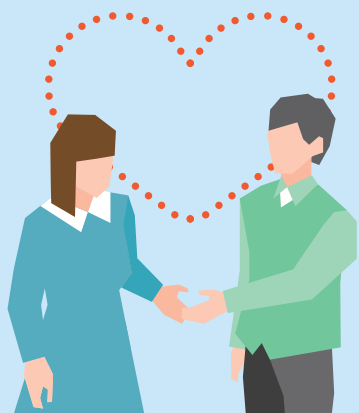


#### 学習～就職～転職～学習の 流れをつくる 学び・働き続けられる仕組み

経歴やスキルの可視化によって、就職・転職時に個人が正しく評価される仕組みや、ユーザーに合った適切なリスキングをサポートする仕組みを実現することができる。学習と就業の循環性を高め、労働市場のエコシステム形成につながる。



# 婚活 分野



少子高齢化という課題への対応として、労働支援と並び婚活支援が考えられるでしょう。結婚相談所をはじめとした婚活マッチング事業において、デジタル証明書には個人の価値観やライフスタイルの多様化を踏まえた、新しい形の婚活・恋愛サービス創出の可能性があります。

## Merit.1

### 証明書発行業務の負担が減る

例えばこんな悩みが…



企業

結婚相談所のお客様からの証明書提出が滞って進まない…



ユーザー

独身証明書、収入証明書…いろいろな所から手配してコピーする作業は面倒！

## A スマホひとつで各所から証明書を発行、一元化

結婚相談所への入会には、ユーザー側・相談所側双方の信頼性を保証するために多くの書類提出が必要です。自治体や勤務先など複数の機関からの証明書発行も、デジタル証明書なら時間や場所に制限されずにスマホひとつで楽にできます。

## Merit.2

### 真正性を担保できる

例えばこんな悩みが…



企業

お客様のマッチングがうまくいかず、成婚率がいまいち…



ユーザー

この人が気になるけど登録情報は本物かな。自分で確認したい

## A プロフィールの確認が、ユーザー同士でできる

結婚相談所への登録にデジタル証明書を使用していれば、登録されたプロフィールについての真正性をユーザー同士で確認することができます。これによりユーザー間の信頼性が確保され、マッチングの向上につながります。

## Merit.3

### 情報管理のコントロールができる

例えばこんな悩みが…



企業

提出された証明書を人力で確認するのは大変…



ユーザー

結婚相談所には自分のあらゆる情報を渡している。セキュリティは万全かな

## A 分散型・自己主権型の仕組みでリスクを低減

デジタル証明書は分散型・自己主権型の仕組みを活用しています。その情報はユーザー自身の管理下であり、提供対象や範囲をユーザー自身で決めることができます。また、デジタル証明書の内容は真正性が担保されているため、企業側で真偽を確認する手間も省けます。

## Service Idea BizIDWalletで考えられるサービス

### 誰もが安心して婚活に踏み出せる仕組みを実現

#### 基本機能

#### プロフィール管理・証明機能

収入や所属企業、保有資格等婚活に必要な情報を、デジタル証明書として BizIDWallet 上で管理。自己申告ではなく第三者から保証された信頼性の高い情報であるため、婚活サービスへの入会や、その後のやりとりがスムーズに。安全・安心な出会いを支援する。



#### 個性に関する情報も含めたプロフィール管理で、出会い～交際を多角的に支援する仕組み

趣味嗜好など個性に関する情報も証明可能にすることが考えられる。それをもとに婚活する上で不足しているスキルを分析。ユーザーの価値観に沿った高精度なマッチングが可能になり、誰もが安心して婚活に踏み出せる仕組みの実現へつながる。



# 行政 分野 (自治体)



デジタル証明書の活用は、2020年に策定された「自治体DX推進計画」における取り組みとしても有効です。各種証明書を発行する自治体にとっては業務効率化に、ユーザーである住民にとっては利便性の向上につながり、デジタル社会の実現に寄与します。

## Merit.1

### 証明書発行業務の負担が減る

例えばこんな悩みが…



自治体

新規事業に集中するために、少しでも窓口業務を減らせないかな



ユーザー

必要な証明書の枚数が足りなかった。また取りに行くのか…

## A スマホで保管しておけるから、一度の発行で完了

従来は発行のたび窓口などに出向き、申請や支払いをする必要がありました。デジタル証明書は発行後 BizIDWallet 上に保管しておけるため、有効期限内であれば何度でも利活用可能。再発行や失効手続きもオンラインでできるため、窓口でのやりとりを減らせます。

## Merit.2

### 真正性を担保できる

例えばこんな悩みが…



自治体

地域振興のクーポン券を発行したが、偽造されないだろうか…



ユーザー

住民票の写しを取りに来たけれど、本人確認書類を忘れてしまった

## A 改ざんが極めて困難な仕組みだから、信頼できる

施設割引券などの住民サービス関連の発行についても、デジタル証明書化することで、改ざんが極めて困難になり偽造を防げます。また、デジタル証明書はマイナポータルとの連携で発行されるため、本人性を担保。証明書発行時の本人確認がスマートフォン上で完結します。

## Merit.3

### 情報管理のコントロールができる

例えばこんな悩みが…



ユーザー

自分の都合の良いタイミングで、証明書発行手続きをしたい



ユーザー

自治体から発行される券やカードがたくさんあって、失くしそう

## A 自分のスマホで、自分の意思で一元管理

デジタル証明書なら、曜日や時間帯に制限されずユーザー自身のタイミングで申請と取得を行うことができます。公的書類から住民サービス券まで、自治体から発行されたさまざまなデジタル証明書は、すべてBizIDWalletにまとめられるから紛失の心配もありません。

### Service Idea

BizIDWallet では、以下のようなデジタル証明書やサービス券を保管・活用できることが考えられます。

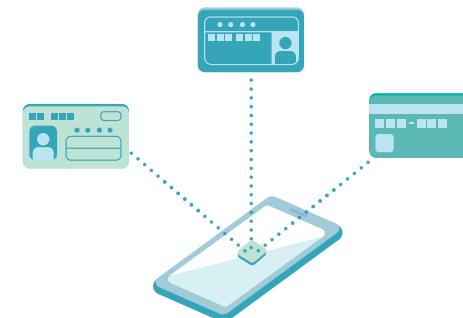
## 証明書もサービス券も、すべてスマホですっきりと

住民票や納税証明書などの  
各種証明書

住民証 | 医療証 | 自治体職員証

デジタル講習修了証  
図書館利用カード

地域クーポン券



# 時代をとらえた 新規ビジネス創出のために

デジタルIDウォレットソリューション BizIDWalletは、  
さまざまな事業者様にサービスを利用いただき、  
web3.0コンセプトの新規ビジネスを  
創出するための共創プラットフォームです。  
ともに社会課題を解決し、未来を創っていきませんか。



## パーソナルデータ関連ソリューションラインナップ

パーソナルデータの活用を、もっと安心に、もっと便利に行っていただくためのソリューションをご紹介します。

### Web2.0 関連ソリューション



#### 公的個人認証サービスを活用した 本人確認ソリューション

マイナンバーカードの公的個人認証アプリケーションを利用することで、民間企業におけるオンラインでの確実な本人確認を可能とするソリューション

【お問い合わせ】

[bizpico-service@kits.nttdata.co.jp](mailto:bizpico-service@kits.nttdata.co.jp)



#### パーソナルデータ 流通プラットフォーム

共通 ID による認証をはじめとする各種機能の提供によって、事業者同士が生活者のパーソナルデータを安全にやりとりするためのプラットフォーム

【お問い合わせ】

[bizmint@hml.nttdata.co.jp](mailto:bizmint@hml.nttdata.co.jp)

### Web3.0 関連ソリューション



#### デジタルIDウォレット ソリューション

企業や行政が保有する情報をデジタル証明書として個人のスマートフォン上で管理し、自己主権型で安全に情報のやり取りを行うためのウォレットソリューション

【お問い合わせ】

[bizidwallet@hml.nttdata.co.jp](mailto:bizidwallet@hml.nttdata.co.jp)